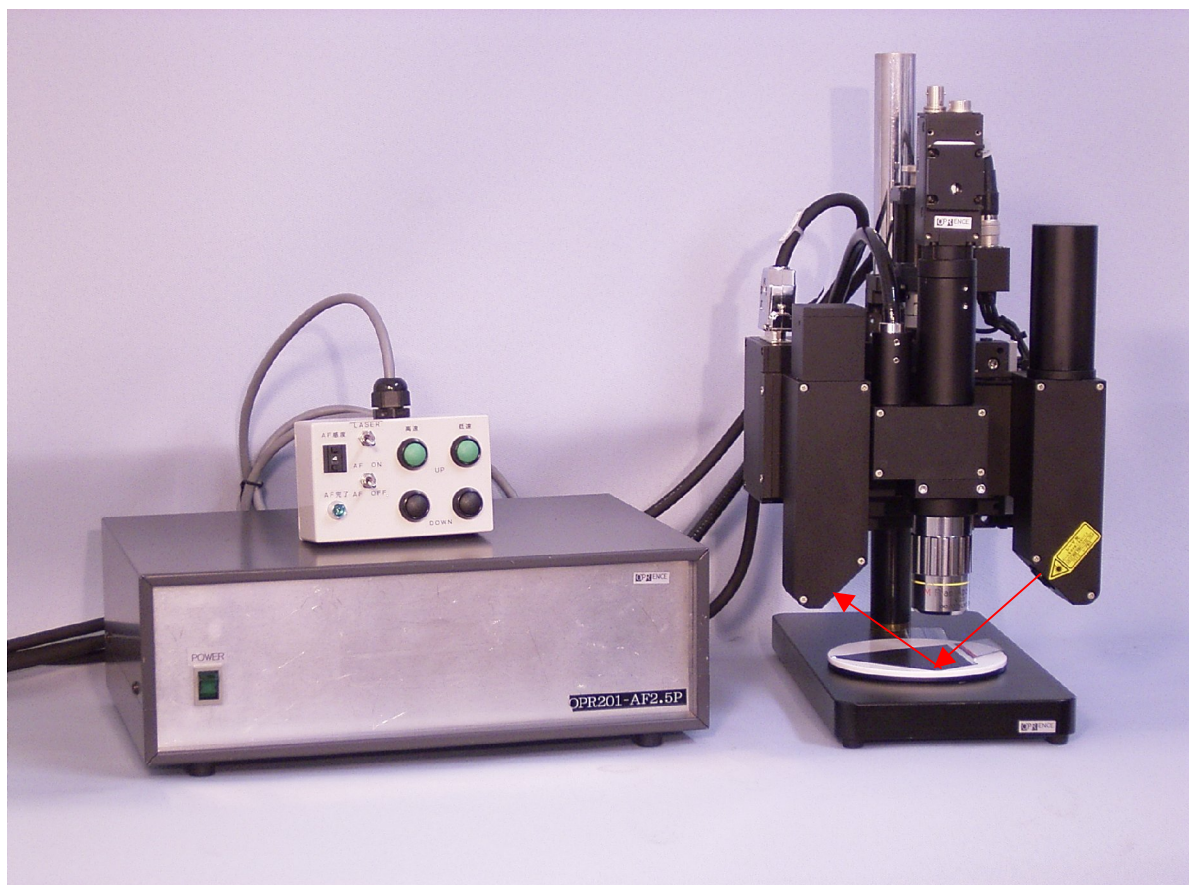


光サーボ方式

# 高速オートフォーカス 分離型AF

レンズを通さない低倍率用(20X以下)！ 高速ラインセンサーカメラに最適！



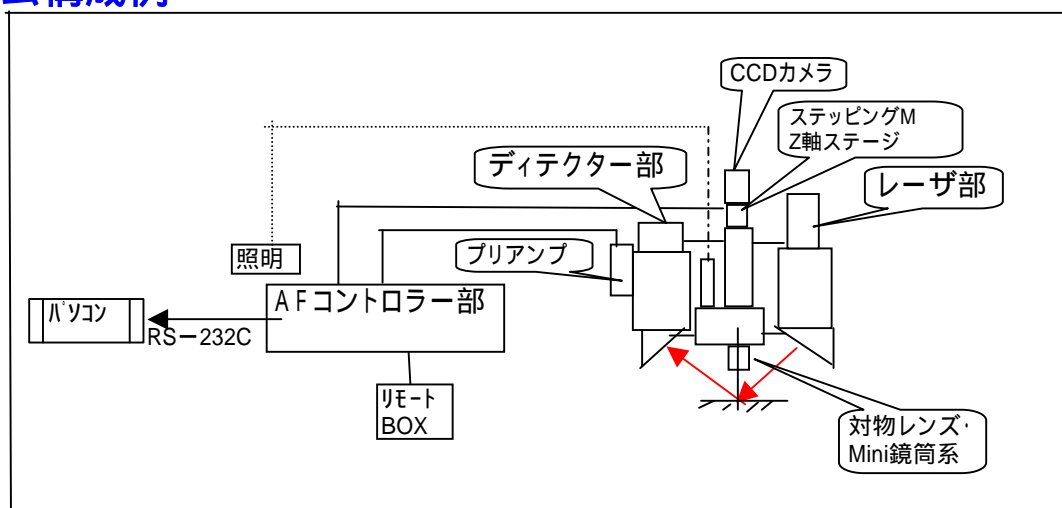
AFT280 - OPR

## 特徴

- \* レーザ分離型AFに鏡筒を組合せ、専用AF軸でリアルタイム連続追従
- \* 引込み範囲が深い $\pm 1\text{mm}$ 、ラインセンサーカメラの高速キャプチャーに対応
- \* AF応答速度が速い $200\ \mu\text{m}/0.1\text{秒}$
- \* 大型LCD基板、有機EL基板、CFガラス基板等の検査・自動化/省力化に寄与
- \* もしくはユーザのお手持ちの顕微鏡を蘇えることが可能（鏡筒取付ジグを設計/製作可）

ご質問、特別仕様などのお問合せはこちらまで

## システム構成例



### 主な仕様

合焦範囲 : システムのZ軸ストローク =  $\pm 5 \text{ mm}$

引込み量 :  $\pm 1000 \mu\text{m}$

AF応答速度 :  $200 \mu\text{m}/0.1 \text{秒}$

AF応答速度 : 再現性  $\pm 2 \mu\text{m}$  (ガラス面において、 $60 \text{ mm}/\text{sec}$ 時)

対物レンズ : 超長作動距離 M Plan系10X前後。

使用レーザ :  $670 \text{ nm}$ 半導体レーザ (スポット径  $15 \mu\text{m}$ )

追従性 : AF動作中は連続追従できるアクティブAF方式

制御出力 : RS - 232C制御出力、またはシーケンサ直結。

組込機種 : 大型液晶パネル等の連続追従AF (Active AutoFocus)

使用モータ : 5相ステッピングモータ

駆動方式とガイド : 精密ボールネジによる、クロスローラガイド

駆動分解能 :  $0.1 \mu\text{m}$

操作方法 : リモートBOXによるスタンドアロン式又はRS - 232C通信による操作

重量 : AF光学ユニット/総重量約 $3 \text{ Kg}$  (取外しアリ溝部及びZ軸ステージ含む)

外形寸法図 : AF光学/約 $W220 \times H210 \times D112 \text{ mm}$  (取外しアリ溝部及びZ軸ステージ含む)